第二十一回 吉野秀雄顕彰短歌大会作品募集要項 一般の部

主催 吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会
後援 高崎市・高崎市教育委員会
高崎市文化協会・群馬県歌人クラブ

応募作品 短歌二首一組。何組でも可。テーマ自由。未発表作品に限る。左の応募用紙を使用。

投稿料 一組・一〇〇〇円。**定額小為替**で送金してください。**郵便切手は不可。**
（作品集代を含む。郵送希望者は別途三〇〇円が必要です。）
定額小為替（為替にはミシン線がありますが、切り離さないで送ってください）

応募締切 令和四年九月六日（火）**必着**

・選者 阿部栄蔵・新井国彦・内田民之・小川泰義・木村一実
光山半弥・佐野 進・東條貞子・中曽根史一（五十音順）

・賞 吉野秀雄賞、高崎市長賞、高崎市議会議長賞、高崎市教育長賞、
高崎市文化協会長賞、群馬県歌人クラブ会長賞、優秀賞、奨励賞 他

・発表 入選者には直接通知いたします。

・第二十一回吉野秀雄顕彰短歌大会 表彰式・記念講演
期日 令和四年十一月十九日（土）午後二時より
会場 高崎市総合福祉センター たまごホール（☎027-370-8822）
演題 「後世に残したい吉野秀雄の歌」
―妻を哭する歌―
講師 跡見学園女子大学教授 鈴木芳明

〈問合せ先〉吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会
（群馬県歌人クラブ ☎027-322-6106）

この部分を切り取り、宛名にご利用ください。

〒370-8501
高崎市高松町35-1
高崎市役所 文化課内（一般の部）

吉野秀雄顕彰短歌大会実行委員会 行

きりとり

●第二十一回 吉野秀雄顕彰短歌大会作品 応募用紙

住所（郵便番号は必ず記入してください。）	〒 ―	
氏名	ふりがな	
性別	電話番号	
女・男		
送金方法	作品集郵送料（希望者のみ・三百円）	投稿料（二首一組・千円）
定額小為替	円	円

一般の部

※審査用	※審査用

文字は**くずさず、はっきり**とお書きください。難しい漢字や言葉には**ふりがな**をお願いします。